

学校だより・あすなる

校長 田崎俊一郎



力を合わせて！

春先に吹く強い南風のことを「春一番」といいます。杵岐に赴任していた頃、春一番という言葉が杵岐発祥の言葉であることを知りました。杵岐市郷ノ浦港の近くには、「春一番の塔」があります。昔、春一番で被害にあったことを忘れないようにと建てられたものだそうです。春一番が吹く頃になると、この塔のことを思い出します。

さて、2月も中旬となり、令和6年度のゴールが近づきつつあります。そんな中ではありますが、指導体制の変更についてのお知らせです。たいよう学級担任の〇〇教諭がけがをされ、ひと月ほど入院をされています。3月上旬の復帰予定となっています。たいよう学級担任が不在となりますので、〇〇先生をたいよう学級の担任とします。それに伴い〇〇先生が受けもっていた6年生、5年生、4年生、2年生の教科は担任もしくは教頭・校長が指導いたします。長期のお休みとなりますので、現在、代替りの先生をさがしてもらうように要請をしております。

今年度は、担任の産休に伴う体制の変更もあり、指導体制が度々変更となっています。子どもたちはもちろんですが、保護者の皆様にもご心配をおかけしています。北小全職員で力を合わせ、子どもの指導にあたります。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしく願います。

歩車分離式信号機

2月13日木曜日に、總社神社前交差点に信号がつき、現在稼働しています。13日の登校時には、PTA会長様をはじめPTAの方にも横断歩道に立っていただき、子どもたちの見守りをしていただきました。今回の信号は平戸市では初の歩車分離式の信号機です。歩行者が渡る時には、車は動かない仕組みとなっており、より安全に渡ることができるようです。子どもたちも慣れるまでしばらくは時間がかかりそうです。学校でもいつも以上に見守りをするとともに、安全な横断について指導をしていきます。



お世話になりました

9月より、特別教育支援員として子どもたちを支援していただいた〇〇先生が2月7日をもって北小を去られることとなりました。いろいろな学年に入っていただき、子どもたちに積極的に声をかけていただきました。たいへんお世話になりました。